



「DO YOU KYOTO?」ロゴマーク

月刊

2008年

あじえんだ 12月



みやこ 京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信

月刊あじえんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした京都発、環境関係の情報発信紙です

京のアジェンダ21フォーラム事務局

〒612-0031

京都市伏見区深草池ノ内町13

京エコロジーセンター2F 活動支援室内

TEL: 075-647-3535

FAX: 075-647-3536

E-mail: ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

開室時間: 10時~18時45分(木・日休室)

アクセス: 京阪電車「藤森」西へ徒歩5分

地下鉄・近鉄「竹田」東へ徒歩13分

市バス・京阪バス「青少年科学センター前」南へすぐ



2009年1月16日

フォーラム設立10周年記念

シンポジウム&会員交流会“サロンdeエコ”を開催

当フォーラムは、多くの皆さんの支援のお陰で、2008年11月23日に満10歳を迎えました。これを機会に、フォーラム設立10周年記念シンポジウムおよび会員交流会“サロンdeエコ”を開催します。

中長期的な視点で、持続可能な社会を実現した未来の京都の姿を展望し、パートナーシップでその実現を目指すフォーラムのこれからの活動の方向を共有する大事なシンポジウムです。これからの京都を一緒に考えて行きましょう。皆様、お誘いあわせの上ぜひご出席ください。

■フォーラム設立10周年記念シンポジウム

◇日時 2009(平成21)年1月16日(金)
15時30分~18時

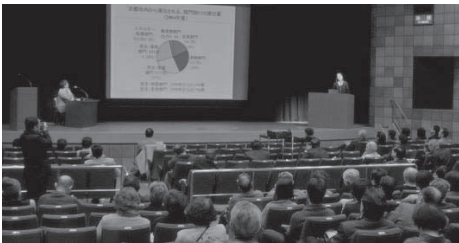
◇会場 京都商工会議所 3階 講堂
(京都市中京区烏丸通夷川上ル
地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車南側6番出口)

◇定員 250人

◇参加費 無料 ◇申込 不要

◇内容

1. フォーラム10年の歩み(映像紹介)
2. 総括と現状報告 報告者:小幡 範雄 幹事長
設立時の熱気、立ち上がった各種の事業、そして新たなステージを迎えるフォーラムの現在について報告
3. パネルディスカッション「京都の未来を描く(仮題)」
コーディネーター 枚本 育生 副幹事長
パネリスト(順不同)
上村 多恵子 京都経済同友会常任幹事
加藤 三郎 NPO法人環境文明21代表理事
内藤 正明 代表
大島 仁 副幹事長
田浦 健朗 幹事



■会員交流会“サロンdeエコ”

10周年をささやかに祝いし、これからの活動推進のため会員間で交流・親睦を深めます。

◇日時 記念シンポジウム後 18時30分~20時30分

◇会場 京都商工会議所 2階 教室1~3(記念シンポジウム会場の館内です。)

◇定員 150人 ◇参加費 2500円(立食形式 当日支払い)

◇申込 下記事項を記入の上、電子メール、FAXのいずれかでフォーラム事務局(担当:竹村)までお申してください。

* 個人会員:氏名、連絡先[電子メール、FAX、電話(携帯電話可)いずれか]

* 団体会員:団体(企業)名、参加者全員の氏名、連絡先[電子メール、FAX、電話(携帯電話可)いずれか]

◇申込期限 2008(平成20)年12月24日(水) *不明点は事務局にお問合せください。



Agenda Forum 12月のミーティングと主催行事の予定

13日・14日 京都環境フェスティバル2008出展

16日 家庭の省エネ相談所(北区・上京区・左京区・山科区)



「家庭の省エネ相談所」、どんどん開設していきます。 —ご家庭の光熱費のムダを見付けます。—

月刊9月号でお知らせしたとおり、フォーラムでは今年度、「家庭の省エネ相談所」を京都市内で25回開設し、1000名の市民に受けていただくことを目標としています。「家庭の省エネ相談所」とは、市民の皆さんに、日々の暮らしに関するアンケートに記入してもらい、コンピューターで診断して「エコライフ診断書」を発行し、それをもとに、省エネの知識のある「家庭の省エネアドバイザー」が、各家庭に合った省エネのアドバイスを行うというものです。「省エネ普及ネット・京都」の協力を得て、今年度、既に市内の区役所、商業施設、イベントで7回開設し、276名の市民に受けていただきました。

この秋から「家庭の省エネ相談所」を、精力的に開設していきます。特に区役所・支所14箇所については、京都市の「DO YOU KYOTO?」プロジェクト※の取組の一環として開設します。お近くで開設する際には、年間の電気代、ガス代が分かるもの(明細書、家計簿等)をお持ちの上、ぜひお立ち寄りください。

※「DO YOU KYOTO?」プロジェクト

京都議定書が発効された2月16日にちなんで、毎月16日を「DO YOU KYOTO?デー」と定め、市民や事業者とともに、二酸化炭素の削減につながる「環境にいい取組」を実践する、京都市のプロジェクト。

日時	イベント名	場所
2008年		
12月13日(土)10時～16時	京都環境フェスティバル	京都府総合見本市会館(ハルスプラザ)
12月14日(日)10時～16時		
12月16日(火)10時～14時	「DO YOU KYOTO?」プロジェクト 家庭の省エネ相談所	北区役所／上京区役所／左京区役所／ 山科区役所
2009年		
2月16日(月)10時～14時	「DO YOU KYOTO?」プロジェクト 家庭の省エネ相談所	中京区役所／東山区役所
2月17日(火)10時～14時		下京区役所／南区役所／右京区役所
3月16日(月)10時～14時		西京区役所／洛西支所／伏見区役所
3月17日(火)10時～14時		深草支所／醍醐支所

「家庭の省エネ相談所」開設の様子



【写真】2008年10月5日、6日
「OIKE Festa 2008」にて(ゼスト御池)



【写真】2008年10月18日
「大將軍祭 宵宮 秋祭り」にて(大將軍商店街)

フォーラムへの視察や、事務局職員への講師やコーディネーターの依頼が多くありました。アジア地域からの視察団との意見交換から、京都議定書誕生の地である「京都」の取組に対し、海外からも高い関心を持たれていることを肌で感じました。海外への情報の発信や国内の各地との連携を視野に入れたフォーラム活動のあり方を考える機会となりました。

■ 海外からの視察

9月24日(水) JICAタイ研修生視察

視察団体: JICAタイ研修生
対応職員: 西本、小山

JICA(独立行政法人国際協力機構)の事業で日本に学びにきたタイの若い行政・NGO関係者19名に対し、KES・環境マネジメントシステム・スタンダードや京都環境コミュニティ活動(KESC)プロジェクトについて紹介しました。特に、タイでは今、森林の保全が大きな課題になっているため、KESCの「水源の森づくりチーム」の活動や、日本やタイの森林保全策に関する活発な意見交換が行われました。

■ 職員派遣

10月2日(木)

Kyoto Radio Day 08 ecoes「地球の未来にできること」

主催: FM京都・KBS京都(共同キャンペーン)
会場: 京都市立大原小学校 対応職員: 小山

京都の2つの放送局の依頼で、京グリーン電力を使った環境キャンペーン「Kyoto Radio Day 08 ecoes」の一企画として、大原小学校4・5・6年生、大原中学校1・2・3年生の計80名に対し、「森と動物」のテーマで授業を行いました。この授業は収録され、当日のKBS京都のテレビニュースと、10月13日(月・祝)の主催2局の60分間のラジオ番組で放送されました。

【写真】授業の様子



10月24日(金)「グリーン購入全国フォーラムin京都」

主催: 京都グリーン購入ネットワーク(京都GPN)
会場: ハートピア京都 対応職員: 西本、小山

京都GPN設立5周年記念のフォーラムで、京都GPN幹事を務める小山が、同幹事でフォーラムの自然エネルギーWGメンバーの大西啓子さん(きょうとグリーンファンド事務局長)とともに「自然エネルギーの地産地消」をテーマにした分科会の運営を担当しました。パネリストから「最近、グリーン電力証書の購入者が、どこで生み出された電力かを気にするようになってきている。自然エネルギーの地産地消は、これからの自然エネルギー利用の普及促進のための重要なキーワードであろう」という話があり、参加者の賛同を得ました。

10月25日(土)

「酒田市『公共交通とまちづくり』シンポジウム」

主催: 酒田市会創風会 当日参加者: 100名
会場: 山王くらぶ 対応職員: 長谷川

山形県の酒田市で、コミュニティバスの運行形態の見直しにあたって地元の関心を高めるため開催されるシンポジウム「公共交通とまちづくり」の講演者として依頼されました。京都市内や京都府木津川市、奈良県明日香村のバスに関する事例をもとに、住民に喜ばれ利用されるバスサービスの実現に向けた視点などを紹介しました。

【写真】路線網などが全面的に見直しされる酒田市の福祉乗合バス



■ その他の事務局の動き(10月16日~11月15日)

- 10月 17日(金) 台北から視察団来訪
- 18日(土) 大將軍商店街で家庭の省エネ相談所開設
- 20日(月) 京都GPN 5周年記念事業会議
- 21日(火) KESC環境学習チーム会議
- 22日(水) 「バスと電車でecoグルメ!」打合せ
- 23日(木) フォーラム10周年記念事業打合せ
- 24日(金) J京都GPN 5周年記念事業
- 25日(土) KESC森チーム現地活動
酒田市交通フォーラムで講演
市民活動フェスタ説明会
- 27日(月) 嵐山交通対策研究会
- 28日(火) 醍醐コミュニティバス運行管理委員会
KES環境研修発表
- 29日(水) RITEと打合せ
- 30日(木) 深草老人会ミーティングで講演
- 31日(金) 地球温暖化対策評価検討委員会

- 11月 1日(土) 『月刊あじえんだ』編集会議
- 2日(日) 省エネ普及ネット京都の省エネアドバイザー養成研修会
- 4日(火) 自然エネルギーWG運営会議
- 5日(水) 京都市脱温暖化中長期ビジョン打合せ
- 7日(金) 春日野園京グリーン電力打合せ
あけぼの保育園京グリーン電力打合せ
KESC森チーム会議
- 8日(土) 省エネアドバイザー養成研修
- 11日(火) 2月16日「DO YOU KYOTO? デー」イベント打合せ
- 12日(水) 京グリーン電力打合せ
第25回京都環境ビジネスサロン
- 15日(土) Eco-1グランプリ決勝大会
エコツーリズムWG観光移動所要時間調査



脱温暖化行動キャンペーン企画
「バスと電車で^{エコ}グルメ!」を実施します
12月1日～3月31日

観光オフシーズンである冬季の観光客の誘致と京都議定書の発効した2月16日を中心とした期間の環境調和型観光の推進の2つのねらいで、公共交通機関を利用した冬の京都観光をPRする企画を実施します。主に観光客が利用しやすいかたちで、飲食店を中心とした、公共交通機関(バス・電車)を利用して来店・飲食した方への特典付与の取組を行います。

参加飲食店は、12月の期間開始後も随時増やしていきます。詳細は「バスと電車で^{エコ}グルメ!」ホームページをご覧ください。



「バスと電車で^{エコ}グルメ!」ホームページ <http://ma21f.jp/eco-gourmet/>

きょうと ECO-1 グランプリ 2008
決勝大会報告「パートナーシップ賞」を受賞

環境省の「温暖化対策『一村一品・知恵の環づくり』事業」の京都府大会となる地球温暖化対策に関する取組のコンテスト「きょうと ECO-1 グランプリ」の11月15日(土)に開催された決勝大会において、KESC「伏見区・自然エネルギー環境学習チーム」の渡辺千裕さん(生田産機工業株式会社)、山沢邦良さん(株式会社エコロ21)、長屋博久さん(有限会社村田堂)が、KESCの出前環境学習を中心とする取組を紹介しました。全国大会出場権が得られる優勝は逃しましたが、地域や学校・企業など様々な人や団体を巻き込んだ活動であることなどが高く評価され「パートナーシップ賞」を受賞しました。



【写真】左: 表彰状を授与される長屋さん
右: 発表者のみなさん



新スタッフ紹介 10月より新しく事務職員が加わりました

小西賢人とうします。民間の会社を今年3月に退職し、当年62才、今後の生き方を模索していたところ、京のアジェンダ21フォーラムに経理関係を中心とした仕事をさせていただくことになりました。趣味は自然に親しむこと、物づくりでして、当フォーラムの活動にも通じるところがあり、意義を感じて楽しく頑張っています。



事務局短信 今年も COP 開催の時期になりました。日本は温暖化対策に後ろ向きな発言国が受賞する「化石賞」常連ですが、今年は取らない様な提案をして欲しいものです。(西本雅則) / 今年の紅葉は、強い冷え込みや、台風の被害を受けなかった等の気象条件により、例年より綺麗に色づいたそうです。特に東北や長野の紅葉がよかった様子。例年なら紅葉時に南東北・長野に山登りに行っているのに今年に限ってお留守番。残念です。(竹村光世) / 京都エコワングランプリの決勝大会では、KESC 参加事業者の皆さんが、大変奮闘されました。グランプリは逃したものの、それぞれの特技や持ち味が活かされた、素晴らしいプレゼンでした。参加事業者の皆さん、本当にお疲れ様でした。(小山直美) / 連載「京の交通交流ひろば出張所」は、紙面の関係で今月号もお休みさせていただきます。「バスと電車で eco グルメ!」の参加店は次第に広がっていきますので、ぜひ皆様も市バス等の一日乗車券をご利用になって特典を受けてください。(長谷川吉典)